第一種衛生管理者試験。令和4年4月。公表試験問題聞き流し動画

問1。衛生管理者及び産業医の選任に関する次の記述のうち、法令上、誤っているものはどれか？。。ただし、衛生管理者及び産業医の選任の特例はないものとする。。。

１。常時60人の労働者を使用する医療業の事業場では、第一種衛生管理者免許若しくは衛生工学衛生管理者免許を有する者、医師、歯科医師又は労働衛生コンサルタントのうちから衛生管理者を選任することができる。。。

２。ふたり以上の衛生管理者を選任すべき事業場では、そのうちひとりについては、その事業場に専属でない労働衛生コンサルタントのうちから選任することが できる。。。

３。深夜業を含む業務に常時550人の労働者を従事させる事業場では、その事業場に専属の産業医を選任しなければならない。。。

４。常時600人の労働者を使用し、そのうち多量の低温物体を取り扱う業務に常時35人の労働者を従事させる事業場では、選任する衛生管理者のうち少なくとも１人を衛生工学衛生管理者免許を受けた者のうちから選任しなければならない。。。

５。常時3300人の労働者を使用する事業場では、ふたり以上の産業医を選任しなければならない。

せいかいわ。４。常時600人の労働者を使用し、そのうち多量の低温物体を取り扱う業務に常時35人の労働者を従事させる事業場では、選任する衛生管理者のうち少なくとも１人を衛生工学衛生管理者免許を受けた者のうちから選任しなければならないです。。。。衛生工学衛生管理者を選任すべき有害業務に、多量の低温物体を取扱う業務は含まれません

問2。次のAからDの作業について、法令上、作業主任者の選任が義務付けられているものの組合せは１から５のうちどれか？。。

えー。乾性油を入れてあるタンクの内部における作業。。

びー。セメント製造工程においてセメントを袋詰めする作業。。

しー。溶融した鉛を用いて行う金属の焼入れの業務に係る作業。。

でぃー。圧気工法により、大気圧を超える気圧下の作業室の内部において行う作業。。

選択肢。。

１。えー、びー。。。

２。えー、しー。。。

３。えー、でぃー。。。

４。びー、しー。。。

５。しー、でぃー

せいかいわ。3。えー。乾性油を入れてあるタンクの内部における作業。でぃー。圧気工法により、大気圧を超える気圧下の作業室の内部において行う作業です

問３。厚生労働大臣が定める規格を具備しなければ、譲渡し、貸与し、又は設置してはならない機械等に該当するものは、次のうちどれか？。。

１。酸性ガス用防毒マスク。。。

２。防振手袋。。。

３。化学防護服。。。

４。放射線装置室。。。

５。排気量40立方センチメートル以上の内燃機関を内蔵するチェーンソー

せいかいわ。５。排気量40立方センチメートル以上の内燃機関を内蔵するチェーンソーです。。。この問題は本当によく見ますね

問４。次の特定化学物質を製造しようとするとき、労働安全衛生法に基づく厚生労働大臣の許可を必要としないものはどれか？。。

１。インジウム化合物。。。２。ベンゾトリクロリド。。。３。ジアニシジン及びそのえん。。。

４。ベリリウム及びその化合物。。。５。アルファナフチルアミン及びそのえん

せいかいわ。１。インジウム化合物です。。。インジウム化合物のみ、特定化学物質第二類です。

問５。石綿障害予防規則に基づく措置に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか？。。

１。石綿等を取り扱う屋内作業場については、ろっかげつ以内ごとに１回、定期に、空気中の石綿の濃度を測定するとともに、測定結果等を記録し、これを40年間保存しなければならない。。。

２。石綿等の粉じんが発散する屋内作業場に設けられた局所排気装置については、原則として、１年以内ごとに１回、定期に、自主検査を行うとともに、検査の結果等を記録し、これを３年間保存しなければならない。。。

３。石綿等の取扱いに伴い石綿の粉じんを発散する場所における業務に常時従事する労働者に対し、雇入れ又は当該業務への配置替えの際及びその後ろっかげつ以内ごとに１回、定期に、特別の項目について医師による健康診断を行い、その結果に基づき、石綿健康診断個人票を作成し、これを当該労働者が当該事業場において常時当該業務に従事しないこととなった日から40年間保存しなければならない。。。

４。石綿等の取扱いに伴い石綿の粉じんを発散する場所において、常時石綿等を取り扱う作業に従事する労働者については、いっかげつを超えない期間ごとに、作業の概要、従事した期間等を記録し、これを当該労働者が当該事業場において常時当該作業に従事しないこととなった日から40年間保存するものとする。。。

５。石綿等を取り扱う事業者が事業を廃止しようとするときは、石綿関係記録等報告書に、石綿等に係る作業の記録及び局所排気装置、除じん装置等の定期自主検査の記録を添えて所轄労働基準監督署長に提出しなければならない。

せいかいわ。５。石綿等を取り扱う事業者が事業を廃止しようとするときは、石綿関係記録等報告書に、石綿等に係る作業の記録及び局所排気装置、除じん装置等の定期自主検査の記録を添えて所轄労働基準監督署長に提出しなければならないです。。。

なお、誤っているところは下線部の箇所で、正しくは、作業環境測定の記録です。。。

この問題もよく見かけますね

とい６。有機溶剤等を取り扱う場合の措置について、有機溶剤中毒予防規則に違反しているものは次のうちどれか？。。

ただし、同規則に定める適用除外及び設備の特例はないものとする。。

１。屋内作業場で、第二種有機溶剤等が付着している物の乾燥の業務に労働者を従事させるとき、その作業場所の空気清浄装置を設けていない局所排気装置の排気口で、厚生労働大臣が定める濃度以上の有機溶剤を排出するものの高さを、屋根から２メートルとしている。。。

２。第さんしゅ有機溶剤等を用いて払しょくの業務を行う屋内作業場について、定期に、当該有機溶剤の濃度を測定していない。。。

３。屋内作業場で、第二種有機溶剤等が付着している物の乾燥の業務に労働者を従事させるとき、その作業場所に最大0.4メートルまい秒の制御風速を出し得る能力を有する側方吸引型外付け式フードの局所排気装置を設け、かつ、作業に従事する労働者に有機ガス用防毒マスクを使用させている。。。

４。屋内作業場で、第にしゅ有機溶剤等を用いる試験の業務に労働者を従事させるとき、有機溶剤作業主任者を選任していない。。。

５。有機溶剤等を入れてあった空容器で有機溶剤の蒸気が発散するおそれのあるものを、屋外の一定の場所に集積している。

せいかいわ。３。屋内作業場で、第二種有機溶剤等が付着している物の乾燥の業務に労働者を従事させるとき、その作業場所に最大0.4メートルまい秒の制御風速を出し得る能力を有する側方吸引型外付け式フードの局所排気装置を設け、かつ、作業に従事する労働者に有機ガス用防毒マスクを使用させているです。。。他の回でもこの問題は見ましたよね？。。側方吸引型外付け式フードの制御風速は、0.5めーとるまい秒が正しいです。

とい７。労働安全衛生規則の衛生基準について、誤っているものは次のうちどれか？。。

１。坑内における気温は、原則として、37ど以下にしなければならない。。。

２。屋内作業場に多量の熱を放散する溶融炉があるときは、加熱された空気を直接屋外に排出し、又はその放射するふく射熱から労働者を保護する措置を講じなければならない。。。

３。炭酸ガス、二酸化炭素濃度が0.15パーセントを超える場所には、関係者以外の者が立ち入ることを禁止し、かつ、その旨を見やすい箇所に表示しなければならない。。。

４。著しく暑熱又は多湿の作業場においては、坑内等特殊な作業場でやむを得ない事由がある場合を除き、休憩の設備を作業場外に設けなければならない。。。

５。廃棄物の焼却施設において焼却灰を取り扱う業務、設備の解体等に伴うものを除く。を行う作業場については、ろっかげつ以内ごとに１回、定期に、当該作業場における空気中のダイオキシンるいの濃度を測定しなければならない。

せいかいわ。３。炭酸ガス、二酸化炭素濃度が0.15パーセントを超える場所には、関係者以外の者が立ち入ることを禁止し、かつ、その旨を見やすい箇所に表示しなければならないです。。。なお、炭酸ガス、二酸化炭素濃度は0.15パーセントを超える場所ではなく、1.5パーセントを超える場所が正しいです。

とい。８。電離放射線障害防止規則に基づく管理区域に関する次の文中のかっこないに入れるえーからしーの語句又は数値の組合せとして、正しいものはかっこ１から５のうちどれか？。。

1。管理区域とは、外部放射線による実効線量と空気中の放射性物質による実効線量との合計がかっこえー間につきかっこびーを超えるおそれのある区域又は放射性物質の表面密度が法令に定める表面汚染に関する限度の10分の１を超えるおそれのある区域をいう。。。

2。1の外部放射線による実効線量の算定は、かっこしー線量当量によって行う。。

選択肢。。

1。えー、いっかげつ。。びー、1.3みりしーべると。。しー、70まいくろめーとる。。

2。えー、いっかげつ。。びー、5みりしーべると。。しー、1センチメートル。。

3。えー、さんかげつ。。びー、1.3みりしーべると。。しー。70まいくろめーとる。。

4。えー、さんかげつ。。びー、1.3みりしーべると。。しー。1センチメートル。。

5。えー、さんかげつ。。びー、5みりしーべると。。しー。70まいくろめーとる。。

せいかいわ。4。えー、さんかげつ。。びー、1.3みりしーべると。。しー。1センチメートルです

とい９。有害業務とそれに常時従事する労働者に対して特別の項目について行う健康診断の項目の一部との組合せとして、法令上、正しいものは次のうちどれか？。。

１。有機溶剤業務。。尿中のデルタアミノレブリン酸の量の検査。。。

２。放射線業務。。尿中の潜血の有無の検査。。。

３。鉛業務。。尿中のマンデル酸の量の検査。。。

4。石綿等を取り扱う業務。。尿中又は血液中の石綿の量の検査。。。

５。潜水業務。四肢の運動機能の検査

せいかいわ。５。潜水業務。四肢の運動機能の検査です

とい10。労働基準法に基づき、満18歳に満たない者を就かせてはならない業務に該当しないものは次のうちどれか？。。

１。病原体によって著しく汚染のおそれのある業務。。。

２。超音波にさらされる業務。。。

３。多量の高熱物体を取り扱う業務。。。

４。著しく寒冷な場所における業務。。。

５。強烈な騒音を発する場所における業務

せいかいわ。２。超音波にさらされる業務です。。。よく見かける問題ですね